

CANON LBP861C カラーレーザービームプリンタ ご利用の手引き～その2



LBP861C
Laser BeamPrinter

本手引きは、コンピュータ教室ホームページでダウンロード出来ます

1. プリンタに直接メモリーメディア（USB2.0準拠）を差し込んで利用します。
ただし、下記のメモリーメディアはサポートしていません。

- ・セキュリティ機能付きのメモリーメディア
- ・USB接続のメモリーカードリーダー
- ・USB延長ケーブル/USBハブ経由での使用



2. プリンタの電源を入れ、液晶画面で下記の設定を行って下さい。

＜設定＞→＜ファンクション設定＞→＜ファイル利用＞
→＜メモリーメディア設定＞→＜プリント機能を利用＞

3. メモリーメディアのファイルをプリントするには。。。

- ①プリンタ本体横のUSBポートにメモリーメディアを差し込む。（写真上）
- ②＜ホーム＞画面で＜メモリーメディア＞を選ぶ。
- ③＜ファイルを選択してプリント＞を選ぶ。
- ④印刷したいファイル（PDF,XPS,JPEG/TIFF）にチェックを入れる。
瀬部で選択したい場合は＜全選択＞を選ぶ。

4. ＜確定＞を選ぶ。

XPSファイルをプリントする場合は、＜プリントチケットで印刷＞で＜する＞
を選ぶ。
＜プリント開始＞を選ぶ。

5. 必要に応じて下記の印刷設定をする。

＜部数＞印刷部数

＜カラーモード＞白黒/カラー

＜用紙＞A4かA3か印刷に使う用紙がセットされているトレイの選択

＜ページ集約＞複数ページの画像を1枚の用紙の同じ面に並べて印刷
（例）＜4in1＞: 1枚の用紙に4ページを収める

JPEG/TIFFファイルはページ集約はできません。

＜両面＞両面印刷と閉じ位置；左右開き（長辺閉じ）か上下開き（短辺閉じ）

＜解像度＞＜スーパーファイン＞を選ぶとよりきれいに印刷できます。

＜プリント範囲＞プリントしたいページを選ぶ。

PDF/XPS/JPEGファイルは＜プリント範囲(TIFF)＞はできません。

＜用紙サイズに拡大/縮小＞

PDF/XPSファイルの場合は自動で拡大/縮小します。

PDF/XPS/JPEGファイルは＜用紙サイズに拡大/縮小＞はできません。

＜拡大/縮小＞画像ファイル印刷時に、用紙サイズに合わせて自動で拡大縮小します。

PDF/XPSファイルは＜拡大/縮小＞はできません。

＜印刷領域拡大＞上下左右の余白を狭くして、プリント領域を拡大します。

- <ソート> PDF/XPSファイルをプリントするときに、ソートします。
JPEG/TIFFファイルの場合、<ソート>はできません。
- <画像の向き> 画像ファイルの縦横比を自動判別し、縦向きか横向きにプリントします。
また、縦向きまたは横向きに固定してプリントもできます。
PDF/XPSファイルは<画像の向き>はできません。
- <印字位置> 画像ファイルをプリントするときに、プリント領域を中央または左上に設定します。

6. <プリント開始>を選ぶ。

中止したい場合は、<中止>→<はい>の順を選ぶ。

7. メモリーメディアを正しく取り外す。

メモリーメディアのプリント画面で、<メモリーメディア取り外し>→<メモリーメディアを取り外しますか？>→<はい>を選択
(状況確認) →<デバイス状況>→<メモリーメディアの取り外し>

8. **利用者名簿**に日付、学籍番号、氏名、印刷目的および印刷枚数のご記入をお願いいたします。

9. エラー発生時や印刷用紙の補充、ノートPCの貸出しを希望したい場合は、受付室までご連絡ください。

USBメモリ（64GB）が必要な場合も貸出可能です。

皆様の紙資源節約に感謝いたします！



地球環境科学部
コンピュータ教室